

令和4年度事業報告

新型コロナウイルスの感染拡大は、社会経済や雇用情勢に大きく影響を及ぼしております。売り上げの減少により経費節減志向が高まり、従業員の休業、非正規雇用従業員の削減、賃金のカットなどが行われ、当シルバー人材センターにおいても受注業務の停止又は縮小などの影響を受けております。

このような状況下において、シルバー人材センター事業を発展させていくためには、お客様に満足していただける仕事をする事で、現在受注している契約が途切れることなく継続して息の長い顧客になっていただくことが重要であることから、全会員に接遇マニュアルを配付しお客様との接遇力の向上に努めました。また、剪定した植木が枯れる等のトラブルを防止するため、技能講習会を開催し剪定についての知識及び技術の向上を図りました。

次に、「社会の支え手」としての存在感を高めるため、会員及び就業機会の拡大、安全適正就業の推進を重点事項として取り組みました。

会員及び就業機会の確保については、有効な普及啓発事業を行うとともに役職員及び会員が一体となり活動しました。

また、昨年度に引き続き県費事業「高齢者就業拡大支援事業」によるマッチング支援員を配置し、就業希望高齢者の掘り起しと就業開拓を職員と連携しながら一体的に取り組みました。

令和5年3月末日現在の会員数は393人で、前年度と比べ8人増となりました。内訳は男性が2人の減、女性が10人の増となっています。

請負の契約実績額は、161,213,326円で前年度と比べ161,776円の減となりました。

労働者派遣事業の契約実績額は、52,770,329円で前年度と比較しますと4,294,161円の増となりました。

就業延人員は、昨年度同時期と比べ請負では172人、派遣事業では257人それぞれ多くなっている状況です。

事故発生状況は、18件の事故が発生し、傷害事故が9件、賠償事故が9件でした。その内、草刈作業での事故が突出して多く、蜂刺され5件、滑落骨折1件、飛石等による損壊4件、太陽光発電所アース線切断1件の計11件でした。また、剪定作業での賠償事故が3件、施設管理で浸水による賠償事故1件、青果物集出荷作業・施設内清掃・一般廃棄物ごみ選別作業での傷害事故3件でした。その他熱中症が1件ありました。なお、車両事故はありませんでした。

草刈作業の円滑かつ安全に働ける環境づくりを進めるため、船引支部において草刈班を組織し安全就業の推進を図りました。

また、草刈作業、剪定作業において賠償事故が増加していることと、高額な賠償事故や保険が適用されない賠償事故が相次いで発生したことから急遽打合会を開催し、安全適正就業基準及び作業前の確認事項の徹底、事故防止対策の協議を行い再発防止に努めました。さらに、事故抑止力を高めるため損害賠償事故における会員負担額について見直すとともにシルバー保険の補償内容について全会員に周知を図りました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、感染リスクの高い受注は引き受けないこととし、会員の濃厚接触者・感染者の迅速な把握に努めました。

コンプライアンス遵守については、請負から派遣事業への切り替え、臨時的・短期的・軽易な業務の徹底、平等な就業機会の提供、適正な料金設定等の公益社団法人としての適正な事業運営に努めました。

また、事務の効率化を図るためネットバンキングを導入するとともに、役職員及び班長に作業着を支給し連帯感及びモチベーションの向上を図りました。

1. 事業実施状況

(1) 会 員 (令和5年3月31日現在)

会員数	393名	(男性 242名 女性 151名)
前年度対比	8名増	(男性 2名減 女性 10名増)

(2) 事業実績 (令和5年3月31日現在)

①請負契約金額	161,213,326円	前年度対比	161,776円減
(内 公 共)	33,085,615円	前年度対比	452,239円増
(内 企 業)	103,232,453円	前年度対比	3,223,977円増
(内 個 人)	24,895,258円	前年度対比	3,837,992円減
②派遣契約金額	52,770,329円	前年度対比	4,294,161円増

(3) 就業開拓提供事業

- ①現発注先の継続及び新規受注の開拓
- ②新設事業所及び人出不足事業所への訪問
- ③役職員、会員及びマッチング支援員が連携した就業機会の確保

(4) 安全・適正就業事業

- ①安全・適正就業委員会の開催 5月27日
 - ・安全・適正就業対策実施計画
 - ・安全就業・事故防止対策
 - ・作業別安全・適正就業基準
 - ・剪定作業前の確認事項
- ②安全パトロールの実施 7月8日 7月13日 10月28日
- ③県SC連合会安全・適正就業推進大会への参加 7月19日 福島テレサ
- ④船引支部草刈班の組織化 5月
- ⑤剪定作業打合会の開催 6月14日 船引公民館
- ⑥刈払機取扱技能講習会の開催 6月24日 田村市総合体育館
- ⑦剪定技能講習会の開催 12月1日 天地人大学・針湯荘
- ⑧草刈作業打合会の開催 2月21日 常葉公民館・船引公民館
- ⑨安全適正就業意識の普及啓発
 - ・安全就業重点事項の周知
 - ・事故の情報共有、事故防止対策の周知
 - ・熱中症、蜂刺され、新型コロナウイルス感染拡大防止、転倒防止の注意喚起
 - ・賠償事故における会員負担額の見直し、シルバー保険補償内容の周知
 - ・「自分の安全は自分で守る」「事故ゼロ」の意識の向上

⑩安全装具の購入支援

⑪コンプライアンスの遵守

(5) 組織運営体制の充実、事務の効率化

- ①マッチング支援員の配置
- ②インボイス制度について田村市議会に意見書提出 6月
- ③班長会の開催 2月16日 船引公民館
- ④ネットバンキングの導入